

# 長崎県税務統計

No. 7 1

令和 4 年 度



長崎県総務部税務課

## は し が き

本県の景気は、個人消費や観光の回復などにより緩やかに回復しております。先行きについては、物価上昇のほか、企業の人手不足感の強まり、海外経済・金融を巡る不確実性の高まりなどの影響を注視していく必要があります。

こうした中、「長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025」の実現に向け、「全世代の豊かで安全・安心な暮らしの確保」「みんながチャレンジできる環境づくり～『みなチャレ長崎』の推進～」『長崎県版デジタル社会』の実現」「選ばれる長崎県のためのまちづくり、戦略的な情報発信・ブランディング」の4つの重点テーマに沿った各種施策を積極的に展開していくこととしております。

令和4年度の県税収入は、前年度から約97億円の増となり、過去最高であった令和3年度を上回る1,360億円となりました。徴収率については、過去最高でありました前年度と同率の99.1%を維持することができました。これも納税者の皆様のご理解とご協力並びに税務職員による自主財源確保の種々の取り組みによる一定の成果と考えております。

今後とも、県税に係る事務遂行に当たっては、適正・公平な賦課徴収による自主財源の確保に努め、納税者の皆様に信頼される税務行政を推進してまいります。

この「税務統計」は、令和4年度における県税の賦課徴収状況を取りまとめたものです。

本統計が多くの県民の皆様に利用され、県税に対するご理解をさらに深める一助となれば幸甚に存じます。

令和5年11月

長崎県総務部税務課長

山口 俊也